



報道発表資料の配付日時 1月8日(金) 13時00分

発表項目 (行事名)	北海道小売酒販組合連合会及び北海道酒販協同組合連合会からの 新型コロナウイルス感染症に関する緊急要望		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>このたび、北海道小売酒販組合連合会及び北海道酒販協同組合連合会が 新型コロナウイルス感染症に関する要望を道に行います。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>日時：令和3年(2021年)1月12日(火) 11:40～(20分程度) 場所：北海道庁本庁舎3階 知事会議室 要望者：北海道小売酒販組合連合会 会長 矢藤 文也 氏 北海道酒販協同組合連合会 会長 真柳 正裕 氏 ほか 対応者：北海道副知事 土屋俊亮 要望書：別紙のとおり</p>		
参考			

報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	経済部食関連産業室(担当者：三浦) TEL ダイヤルイン 011-204-5312 内線 26-266		
-------------	---	--	--

(案)

令和3年1月12日

北海道知事

鈴木直道様

北海道小売酒販組合連合会

会長 矢藤文也

北海道酒販協同組合連合会

会長 真柳正裕

**【緊急】 新型コロナウイルス感染症の影響を受けての  
酒類小売業者に対する特段の措置を求める要望書 (案)**

この度の新型コロナウイルス対策にご尽力いただいておりますことに感謝申し上げます。また、当会の事業に対し深いご理解をいただき誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症は、地域経済を支える多くの事業者にかつてないほどの深刻な影響を及ぼしています。さらに第三波として感染拡大が今もなお続いている現在の状況は、懸命に歯を食いしばって終息を待つ小規模事業者にとって更なる追い打ちとなり、従業員の雇用の維持、経営の存続、さらには今後の生活への不安を抱え新年を迎えた組合員も少なくありません。

酒類小売業については、飲食を伴う会合の自粛や規模縮小に加え、飲食店等に対して休業や営業時間の短縮が求められているため、大きな打撃を受けております。また、飲食店等と違い協力金など対象外の業種であるため、深刻な状況にあります。

特に酒類小売業者は、飲食店等との取引急減に影響される他業種以上に『飲食店等における、酒類の提供を社会悪のように扱う』報道等により甚大な影響を被っております。

これまで、当会をはじめ全国の連合会、小売酒販組合は、酒類業組合法に基づき設立された公益的法人として酒税の確保への貢献などを長年に渡り果たして参りました。

つきましては、この非常事態と、先の見通しを立てられない深刻な経済の状況を鑑み、酒類小売業者が、経営継続する意欲を維持できる格別な配慮を施策として実施いただきますよう強くお願い申し上げます。